

迎春

平成21年



富士見町議会議長

三井幹人

町民の皆さんには健やかな新年を迎えたとお慶び申し上げます。昨年は台風などの自然災害も無く、その面では穏やかな年でありました。が、年後半からの経済危機は百年に一度などと言われ、多くの困難に直面し、厳しい年明けを迎えた方も多いためではないでしょうか。

12月議会では緊急経済対策を含めた補正予算を議決し、少しでもお役に立てばと思うところであります。役世界を巻き込んだ危機は長引くと予想され、一地方の小町で、できるることは限られていますが、今後もきちんと細かく対応するよう議会として努めて参ります。

そして、こんな時だからこそ笑顔を忘れず、地域で手を携え元気に暮らしていくことが必要でしょ。病気からと言います。まずは気持ちで負けないよう、今年も頑張りましょう。そんな応援をしながら、新年的ご挨拶といいたします。

頑張ろう 富士見町民！

昨年から原油・材料の高騰が続いています。また、景気の急激な落ち込みにより、町民の生活不安、企業の受注の先行きと資金調達への不安、農業資材の高騰による生産意欲の減退など、町民の生活や経済に大きな影響が出ています。

この状況に対応するため、町では、今定例会に総額1億279万1千円の補正予算の専決処分・補正予算を提出し、議会では、これを承認・議決しました。

◆公共工事の前倒し発注による経済活性化対策
①道・水路・河川9地区の改修工事費として 3,000万円

②配水管3地区の布設替工事費として 3,335万8千円

③富士見小学校児童クラブ増設工事費として 1,000万円

◆商工業の経営安定対策
①温泉施設への燃油補助として 160万円

②町制度資金貸付枠の拡大として 1,000万円

◆町民の生活支援対策
①低所得者・社会的弱者等への福祉灯油券補助として 600万円

②介護福祉施設等への灯油購入補助として 263万3千円

◆農業の経営安定対策
①農業用ハウス経営への燃油補助として 300万円

②畜産農家への飼料補助として 300万円

140万円

12月定例会 緊急経済対策関係の補正予算